

平成27年度 第2回学校関係者評価委員会
信頼される学校づくりのための委員会 議事録

鹿児島県立屋久島高等学校

- 1 日時 平成28年2月15日 月曜日 14:50~16:05
(授業参観を14:10~14:40に実施)
- 2 場所 本校会議室
- 3 出席者 (計11名)
 - (1) 評価委員 (3名)
 - ・大学名誉教授 ・本校同窓会長 ・町内中学校長
 - (2) 学校側出席者 (8名)
 - ・校長 ・教頭 ・事務長 ・教務主任 ・進路指導主任 ・生徒指導主任 ・保健主任
 - ・教務係(記録)
- 4 会 順
 - (1) 開会のことば
 - (2) 校長あいさつ
 - (3) 説明Ⅰ 学校概況について(教頭)
 - ア 本年度の生徒募集の取組と本年度志願状況について
 - イ 信頼される学校づくりを目指して
 - ウ 各種大会, 検定等の実績
 - エ 生徒による自己評価アンケート分析
 - オ 保護者による学校評価アンケート分析
 - カ 職員による自己評価アンケート分析
 - (4) 説明Ⅱ 各部からの年間の総括
(ア 教務部 イ 生徒指導部 ウ 保健部 エ 進路指導部)
 - (5) 協 議
 - (6) 閉会のことば
- 5 協議における評価委員からの質問・助言等
 - (1) アンケート集計結果について
 - ア 生徒による自己評価アンケートにおいて, 各項目とも過去2年の集計結果より上昇しているのは, 屋久島高校生の学校生活や学業, 部活動に対する意識の向上を示している。
 - イ 保護者による学校評価アンケートにおいて, 進路指導や学習指導に関する項目が, 過去2年の集計結果より下降しているのは, 屋久島高校への期待の高まりの表れと捉えてよいのではないかと。
 - ウ 職員による自己評価アンケートにおいて, 「教育機関の講座や研修会の積極的参加」の項目が, 昨年度の集計結果と比べて上昇しているが, どのような要因が考えられるか。
(回答→本年度は初任校研修が実施され, 多くの職員が研修に参加したことによると思われる)
 - (2) 地域に信頼かつ愛される屋久島高校づくりに向けて
 - ア 年間をとおして, 職員の服務違反事例がなかったことは素晴らしい。また, 地域において, 屋久島高校生のあいさつの良さに対して高い評価が寄せられている。
 - イ 小中学校では, 地域の民生委員や保護司との連携が密に行われているが, 屋久島高校ではどのような連携をしているか。
(回答→定期的な会合はないが, 必要に応じて連絡を取り, 情報の共有を行っている)
 - ウ 屋久島に赴任したことに伴う職員の不安があったり, 職員関係が円滑にいかなくなったりする事例はないか。
(回答→島内のサイクリング大会等へ積極的に参加し, 職員関係の円滑化を図っている)
 - (3) 生徒募集について
 - ア 島外生徒の確保に向けて, 島外に住む保護者に対しても, 屋久島町からの経済的補助や支援を検討する必要がある。
 - イ 島外生の下宿先の確保に向けて, 空き家や使用されていない社宅を活用するなど, 積極的な取組を推進する必要がある。
 - ウ 島外生の確保も大切だが, 屋久島の中学生に屋久島高校の魅力をもっと発信し, 島内生の入学者をさらに増やす視点を持つことが大切だ。